

根拠なき“建替え提案”には、反対！

1. 全ての議案に、反対を！

総会に参加して、反対の意思表示を！

参加できない方は、「議決権行使書」に全て反対を！

記載なしは、多数票に加えられます！明確な意思表示（反対）を！

2. 今、「建替え」の根拠なし！（4号議案）

3年前に「特別決議」で否決された同じものを、再び持ち出したもの！

しかも、今回は、それを「普通決議の2分の1」で通そうというもの！

3. 修繕積立金の取り崩し、コンサルタント費用の流用に反対！（5号議案）

あくまで、本来の目的である「修繕計画」に使うべき！

3年前のコンサルタント費用4567万円は、何を生み出したのでしょうか？

新たに、3550万円(戸当34,247円)を使って、事業協力者を2ヵ年で選定できなければ、この先いくらかかるかわかりません！

4. 総会決議の「第9次長期修繕計画」を反古にするのか！（6号議案）

もうこれ以上の「修繕計画」の先送りは許せません！

もはや、賃貸棟との差は、歴然！

『管理組合法人ニュース』No.202の重大なあやまり！

国交省の「マンション建替え実務マニュアル」の作成について（平成17年11月16日）の前文では、

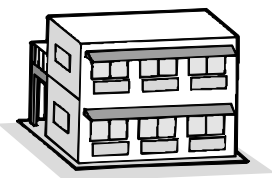
“平成15年1月に「合意形成の進め方に関するマニュアル」及び「建替えか修繕かを判断するためのマニュアル」の策定等、マンション建替えに関する施策を講じてきたところです。今後、多くのマンション建替えの検討・実施が見込まれるため、その円滑化を図ることを目的とし、「マンション建替え実務マニュアル」を作成し公表することといたしました。”とあります。（原文のまま）

「マンションの建替えに向けた合意形成に関するマニュアル」を廃止して、これに替えたとは、記していない。

そもそも、この「実務マニュアル」は、建替え決議が成立してからの建替え実務者向けの手法を記したもので、その性格が異なるもの。

住民の合意形成、修繕積立金の取り崩し等には、言及していないもの。

2008年5月16日



「住み続ける為の建て替えを考える」会 世話人会

「考える会」のホームページ <http://www.geocities.jp/fujikan27/>